

平成 26 年度家庭エコ診断制度の事業成果について

1. 都道府県ごとの推定 CO₂ 排出割合(平成 26 年度)

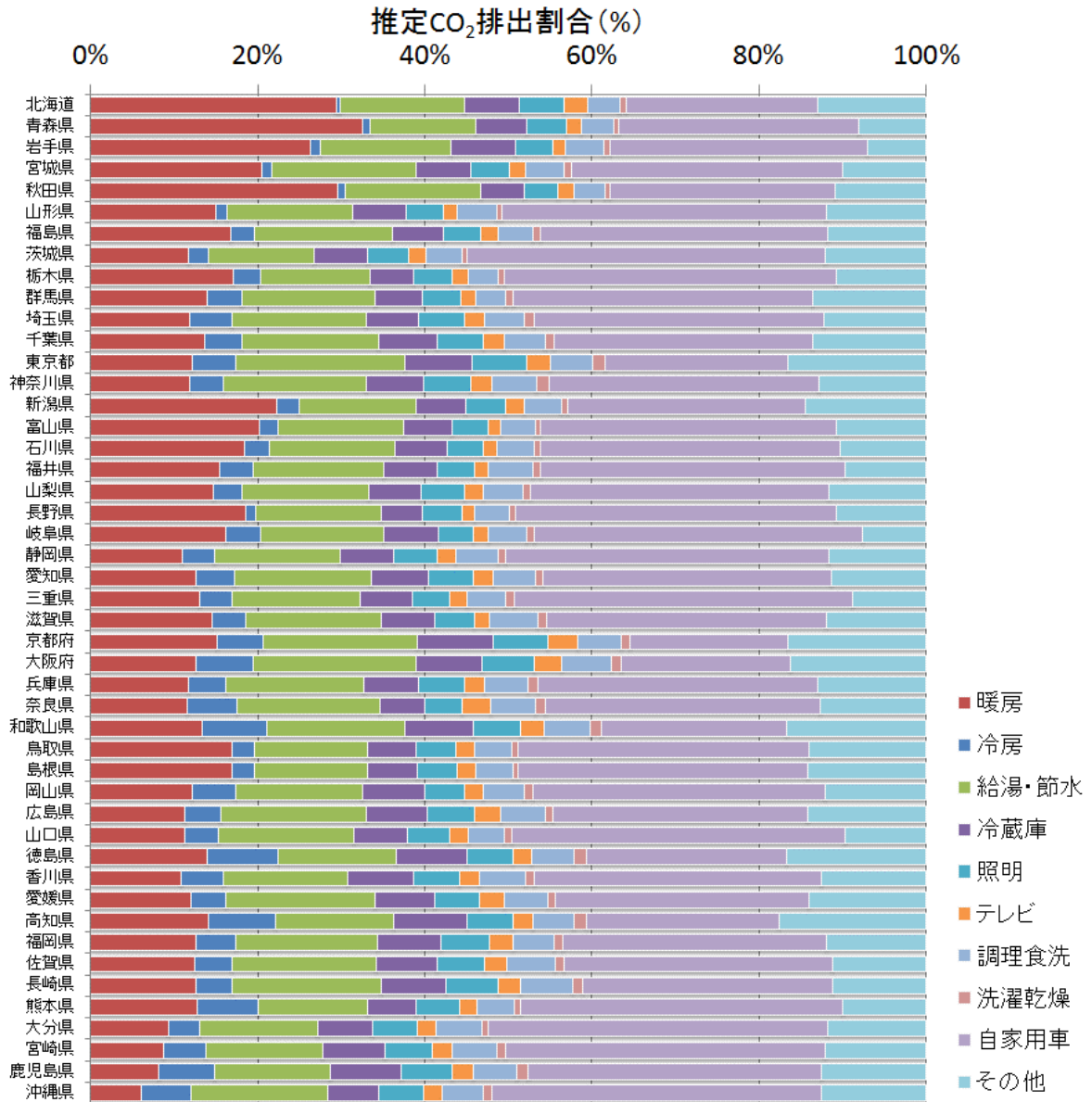


図 1 都道府県ごとの推定 CO₂ 排出割合

- ※1 うちエコ診断で得られる世帯別用途別 CO₂ 排出量データを都道府県別世帯人数別に推計し、都道府県別世帯人数別の CO₂ 排出原単位を作成した上で、都道府県ごとの世帯人数別世帯数(総務省国勢調査：平成 22 年度)を乗じることにより、都道府県ごとの家庭からの排出割合を推計しました。
- ※2 ただし、鳥取県については、平成 26 年度事業においてうちエコ診断が実施されなかつたことから、周辺の県の値を参考に都道府県別世帯人数別の CO₂ 排出原単位を作成した上で当該県の世帯人数別世帯数を乗じて推計しました。

2. 診断時に選択された対策、および対策実施率(平成 26 年度)

表 1 受診世帯における選択数が多かった対策メニュー

順位	対策分野	対策メニュー	選択世帯数 (a)	対策実施数※ (b)	対策実施率 (b)/(a)
1	自家用車	エコドライブに心がける	852	794	93%
2	給湯・節水	シャワーを使う時間を1人1日1分短くする	508	429	84%
3	給湯・節水	手元止水型節水シャワーヘッドを設置する	476	303	64%
4	冷蔵庫	冷蔵庫を省エネ型に買い替える	446	150	34%
5	自家用車	カーエアコンの温度と風量をこまめに調整する	443	423	95%
6	冷暖房	暖房の設定温度を控えめにする	434	389	90%
7	給湯・節水	節水シャワーヘッドを取り付けて利用する	415	237	57%
8	給湯・節水	シャワーの時間を3割減らす	322	279	87%
9	自家用車	タイヤの空気圧を適正に保つ	316	273	86%
10	冷暖房	暖房をする時間を1時間短くする	303	243	80%
	自家用車	1日10分間のアイドリングストップをする	303	219	72%

※ 対策実施数は、受診者が診断時に選んだ対策のうち、3ヶ月後のアンケート調査で「実施した」あるいは「近く実施する予定」との回答があった対策の数を示します。

3. 気候区分ごとの対策選択世帯数の多い上位 8 対策

4.

気候区分Ⅰ

順位	対策分野	対策内容	選択世帯数	実施世帯数	対策実施率
1	給湯・節水	節水シャワーヘッドを取り付けて利用する	29	8	28%
2	給湯・節水	シャワーを使う時間を1人1日1分短くする	28	20	71%
3	自家用車	エコドライブに心がける	27	22	81%
4	冷暖房	暖房をする時間を1時間短くする	27	12	44%
5	冷暖房	暖房の設定温度を控えめにする	25	20	80%
6	給湯・節水	手元止水型節水シャワーヘッドを設置する	25	14	56%
7	冷蔵庫	冷蔵庫を省エネ型に買い替える	25	10	40%
8	給湯・節水	シャワーの時間を3割減らす	23	16	70%

気候区分Ⅱ

順位	対策分野	対策内容	選択世帯数	実施世帯数	対策実施率
1	自家用車	エコドライブに心がける	34	31	91%
2	冷蔵庫	冷蔵庫を省エネ型に買い替える	25	6	24%
3	冷暖房	暖房をする時間を3割短くする	24	19	79%
4	冷暖房	暖房の設定温度を控えめにする	23	19	83%
5	給湯・節水	節水シャワーヘッドを取り付けて利用する	20	11	55%
6	給湯・節水	シャワーを使う時間を1人1日1分短くする	17	14	82%
7	給湯・節水	手元止水型節水シャワーヘッドを設置する	16	11	69%
8	自家用車	タイヤの空気圧を適正に保つ	15	14	93%

気候区分Ⅲ

順位	対策分野	対策内容	選択世帯数	実施世帯数	対策実施率
1	自家用車	エコドライブに心がける	115	109	95%
2	自家用車	カーエアコンの温度と風量をこまめに調整する	63	60	95%
3	給湯・節水	手元止水型節水シャワーヘッドを設置する	56	39	70%
4	給湯・節水	シャワーを使う時間を1人1日1分短くする	50	47	94%
5	冷暖房	暖房の設定温度を控えめにする	48	47	98%
6	自家用車	タイヤの空気圧を適正に保つ	46	43	93%
7	給湯・節水	シャワーの時間を3割減らす	42	36	86%
8	自家用車	1日10分間のアイドリングストップをする	40	30	75%

気候区分Ⅳ

順位	対策分野	対策内容	選択世帯数	実施世帯数	対策実施率
1	自家用車	エコドライブに心がける	642	600	93%
2	給湯・節水	シャワーを使う時間を1人1日1分短くする	400	341	85%
3	給湯・節水	手元止水型節水シャワーヘッドを設置する	364	227	62%
4	冷蔵庫	冷蔵庫を省エネ型に買い替える	349	114	33%
5	自家用車	カーエアコンの温度と風量をこまめに調整する	326	313	96%
6	冷暖房	暖房の設定温度を控えめにする	326	293	90%
7	給湯・節水	節水シャワーヘッドを取り付けて利用する	315	189	60%
8	給湯・節水	シャワーの時間を3割減らす	231	205	89%

気候区分Ⅴ

順位	対策分野	対策内容	選択世帯数	実施世帯数	対策実施率
1	自家用車	エコドライブに心がける	34	32	94%
2	自家用車	カーエアコンの温度と風量をこまめに調整する	26	24	92%
3	自家用車	1日10分間のアイドリングストップをする	21	13	62%
4	自家用車	車の利用頻度を減らす	21	11	52%
5	冷蔵庫	冷蔵庫を省エネ型に買い替える	16	7	44%
6	給湯・節水	お風呂のお湯を少なめに半身浴をする	15	12	80%
7	給湯・節水	手元止水型節水シャワーヘッドを設置する	15	9	60%
8	自家用車	タイヤの空気圧を適正に保つ	14	11	79%

気候区分に関係なく共通に選択されている対策

寒冷地域に特徴的な対策

温暖地域に特徴的な対策

赤字 買い替えに関する対策

※ 気候区分については、一般社団法人建築環境・省エネルギー機構が示す「住宅事業建築主の判断基準」に基づき地域を区分したものです。(Ⅰに近いほど寒冷地域を示し、Ⅴに近いほど温暖地域を示します。)

5. みなし CO2 排出削減量、および節約金額(平成 26 年度)

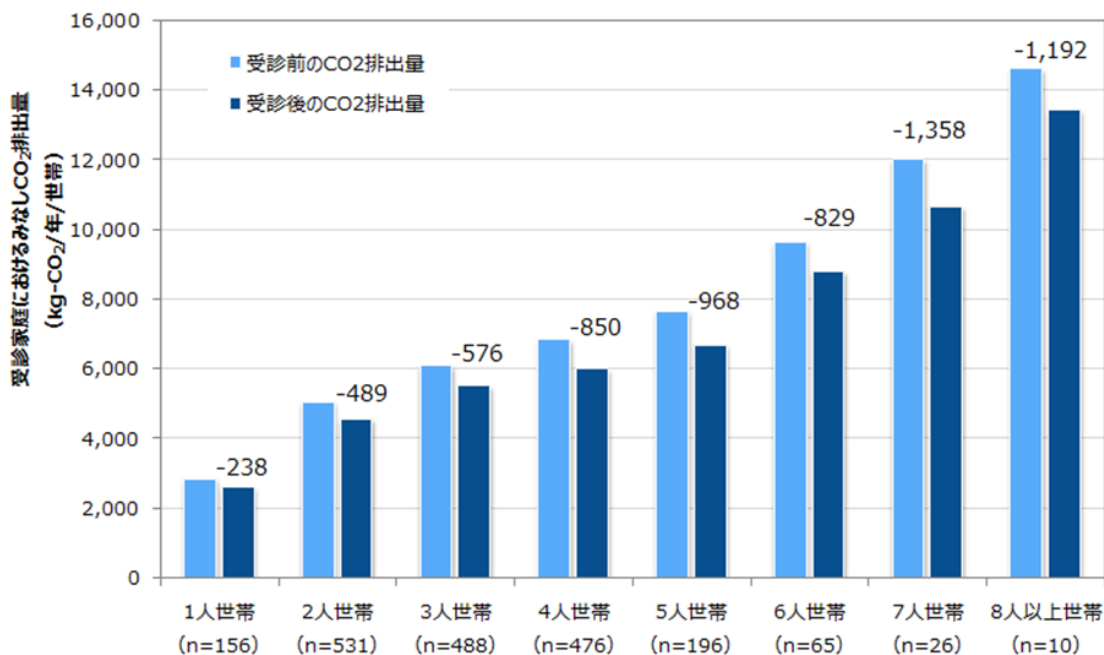


図 2 世帯人数別の診断前後の CO2 排出量の比較

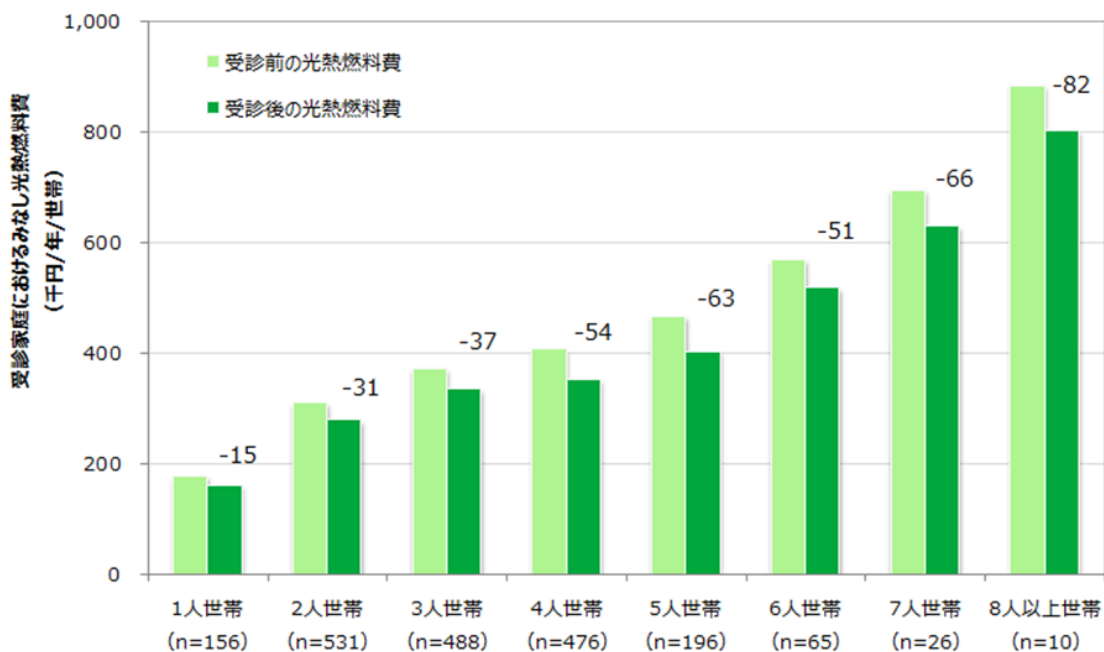


図 3 世帯人数別の診断前後のみなし光熱燃料費節約金額

※1 みなし光熱燃料費節約金額とは、受診者が診断時に選んだ対策のうち、3ヶ月後のアンケート調査で「実施した」あるいは「近く実施する予定」との回答があった対策を実行したとみなし、その対策の実行により節約された光熱燃料費を示します。

※2 節約金額については、設備投資金額が含まれていません。

6. 受診者の満足度(平成 26 年度)

